

事業概要【地域資源を生かした稼ぐ観光推進体制構築事業】

申請者	岩手県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	205,672千円 (58,339千円)
経費の種類	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	- 県内の多種多様な観光コンテンツや特色ある伝統工芸品・食品などの地域資源を最大限に生かし、岩手ファンや多様な形で岩手県と継続的に関わる人々を国内外で拡大 - 観光誘客促進による観光消費拡大や、岩手ファンの拡大による県産品の消費拡大等により、県内の広範な産業に経済波及効果がもたらされるよう、稼ぐ観光地域づくりを推進						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【ソフト事業経費】 ○三陸地域における受入体制整備 ・観光地域づくりのための総合的なコーディネートの実施（負担金）8,924千円 ・新たなビジネスモデルの構築に向けた調査研究（負担金）7,547千円 ・三陸ジオパーク活動の推進（負担金等）9,316千円 ・みちのく潮風トレイルの受入体制強化（委託料）9,907千円 ○農山漁村におけるグリーン・ツーリズム受入体制整備 ・広域連携による教育旅行等受入体制の整備（委託料）2,537千円 ・農山漁村のコミュニティの活力維持（報償費等）1,100千円 ○観光産業の担い手確保の推進 ・県外の若者と県内観光関係事業者のマッチング等（委託料）3,250千円 ・本県の観光や観光業の魅力発信（委託料）2,156千円 ○観光消費額の拡大に向けた取組の推進 ・インバウンド消費拡大の推進（委託料等）6,104千円 ・クルーズ船の誘致・受入体制整備（委託料等）7,498千円						
地域の多様な 主体の参画	【主な内容】 三陸DMOセンターにおいて、観光地域づくりのための総合的なコーディネート等を行い、県内市町村や県内観光関係事業者は受入体制の強化や情報発信、コンテンツのブラッシュアップ等を行う。 三陸ジオパーク推進協議会や各地域のグリーン・ツーリズム推進協議会など意見交換の場を通して、各主体の意見を聴取し、事業への反映に取り組む。					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①県内の観光消費額（+320.1億円） ②三陸ジオパークの主要サイトの観光入込客数（+7.5万人） ③クルーズ船寄港回数（+9回） ④農林漁家民泊等利用者数（+3,000人回） ⑤観光業就業体験プログラム参加者数（+40人回） ⑥農山漁村における移動支援地区及び地域の賑わい再生支援地区数（+5地区）